

上地一郎（うえち いちろう）



琉球八社 沖宮（おきのぐう） 宮司

1971年 那覇市出身 2002年（平成14年）琉球八社 沖宮 に奉職し、現在に至る。

その傍ら青少年の健全育成と地域の活性化を目的とした琉球の祭典や様々なイベントを手掛ける。

神社の枠を越え、官民連携した地域活性化のための勉強会を定期的に開催。

心の道(心道)を説きつつ、沖宮・奥武山公園を中心とした

スポーツ・空手・健康・平和における沖縄の発信基地を目指す。

神野 勝（かみの まさる）



製薬会社 23年勤務 営業部 開業医病院担当

九州大学 福岡大学病院担当課長

有限会社たたら調剤薬局 代表取締役 会長

空手道歴 36年（指導歴 40年）

公益社団法人 日本空手協会総本部 師範会委員 八段

空手健康研究学会 副代表

私くしの研究テーマ アンチエイジング（老化防止）

中村師範 (Master Mildred Mutya Nakamura)



フィリピンのサンボアングに生まれて、10 歳から父よりフィリピン武術の kali, arnis, eskrima の基本、護身術、徒手格闘の技などを学び、学生時代に、地元の教会にてスティックファイトやナイフ術なども習得。

14 歳の時にカランバ市に移住。様々な流派のフィリピンの武術と共に松濤館流、小林流、剛柔流の空手も学ぶ。

1995 年からフィリピン武術と共に沖縄空手道古武道の指導を開始。

その他、大学教授として犯罪学部、または警察学校・刑務官養成所において格闘術・射撃術等を指導。

2008 年に来日し、その後フィリピン武術、沖縄剛柔流空手道古武道を指導し、現在に至る。日本の警察と自衛隊にも指導している。

外間 哲弘 (ほかま てつひろ)



琉球王国時代の伝説の武人 鬼大城を先祖に持つ沖縄の武術家、空手学博士、書家、琉球歴史家。沖縄空手道剛柔流範士十段、沖縄剛柔流拳志會空手道古武道総本部會長。

国立ミンダナオ大学空手学博士

沖縄県空手博物館館長

教員歴 31 年 (内大学講師歴：近大 7 年・芸大 2 年)

中央大学保健体育研究所客員研究員

北米「空手殿堂入り」認定 (沖縄初)

市川順子（いちかわ じゅんこ）



“トータルコーディネーター”

#パーソナルトレーニング&フードアドバイス(マンツーマン)

#沖宮専属パーソナル&グループトレーニング・瞑想呼吸ヨガ

#児童発達支援・放課後等

デイサービスにてキッズストレッチ瞑想呼吸(メンタルケア)